

■ 下村脩博士記念薬学部研究教育賞・研究奨励賞表彰式・記念講演会を開催

薬学部では、令和3年度から若手研究者（准教授・助教）の研究・教育意欲向上を図ることを目的とした研究教育優秀者表彰制度を導入しています。

令和6年度は、准教授を対象とした「下村脩博士記念薬学部研究教育賞」に医薬品合成化学分野の栗山正巳准教授を選出し、令和7年1月27日（月）に表彰式並びに記念講演会を対面で開催しました。

薬学系の教員及び学生など約50名の方が参加され、西田学部長の開会挨拶に続き、栗山准教授が「創薬と環境調和への貢献を志向した有機分子変換反応の開発」と題して、これまで行ってきた環境調和型有用官能基導入法について、また今後の研究展開について発表されました。

また、講演終了後に西田学部長から栗山准教授へ表彰盾が贈呈されました。

最後に下村脩博士ノーベル化学賞顕彰記念創薬研究教育センターの尾野村治センター長から、受賞者に対する今後の更なる発展と活躍への期待や若手教員への激励の言葉があり、閉会しました。



記念講演会



左から西田学部長、栗山准教授、尾野村センター長